

『一心千里』

永田隆一

走って見れば、
見えてくる



第31回

費意欲を減退させる可能性が高い、という指摘が正しいと考えます。

筆者は、2〜3年後に、金利の3%上昇を予想しています。そうすると、

度の高替になる可能性が高いと、筆者は考えます。

というマジックです。その結果、対円の米ドル、ユーロ、ウォン安という状況が継続してあります。この日本政府の無策が継続した場合、ギリシヤ、イタリア、スペインのソブリンリスクが現実のものとなった場合、1ドル＝1ユーロ＝60円程度の為替になる可能性が高いと、筆者は考えます。

に、紙幣を印刷させるのです。100兆円くらい。ただし、アメリカや諸外国に分らないように行わなければなりません。筆者のオリジナル・アイデアは、宝くじの一等当選者を10万人くらいにするだけでも、1回の宝くじで30兆円が日本国内にばら撒かれます。

たヒーローとして歴史に名前が刻まれます。日本国内の企業の方々とお話をすると、適正為替レートは1ドル115円程度のように思いますが、ポトムラインが90円。ただし、筆者は為替の専門家ではありません。結果的に1ドルが360円くらいになるかもしれません。その時は、もう

われています。変わり種も含めた従業員がハッピーで夢中になれる環境を提供している会社では、新しいアイデアが出てくる可能性も高くなるのではないかと考えます。

また、ステイプ・ジョブズは「科学技術が発達する現代は、人間の原点である教養・教育の重要性が高まっている」と述べております。教養・教育は、人間、社会、人生への洞察を深めます。そこから市場のモメンタムを考えることになるでしょうし、チーム・ワークをお互いを尊敬するベースからより効果的なものに進めるのも大いに期待できます。

企業の経営革新のヒントは、社員の教養・教育という原点を拡充させて、新しい変革のアイデアを現場に近い社員から豊富に出してもらうことが、より重要になってくると思います。

電機業界では、2012年3月期の決算発表が続いておりませんが、かなり深刻な状況であり、必要です。そして、政府の国政改革はより重要であります。

《日本という国の形》

去る1月25日、昨年の

貿易収支が31年ぶりに赤字になり、その額は2兆4900億円と財務省が発表しました。一時的なものとの指摘はあるものの、今後、日本は「貿易立国」という看板を掲げるほどの貿易収支を継続することは難しくなると思われまます。また、経済が停滞している状態での消費税増税は、国民の消

坂の上の雲を目指したら、

坂の上にならなる坂が続く

2・4兆円の税収に匹敵します。5%の増税は12兆円の税収増との目論みです。

しかし、現在の日本国の借金は1000兆円あり、貿易収支の減少と、不景気による企業・国民の預貯金の低下は、日本国の国債の9割超を国内でまかなっている現状を、早晩維持できなくな

りまます。

筆者は、2〜3年後に、金利の3%上昇を予想しています。そうすると、

度の高替になる可能性が高いと、筆者は考えます。

に、紙幣を印刷させるのです。100兆円くらい。ただし、アメリカや諸外国に分らないように行わなければなりません。筆者のオリジナル・アイデアは、宝くじの一等当選者を10万人くらいにするだけでも、1回の宝くじで30兆円が日本国内にばら撒かれます。

たヒーローとして歴史に名前が刻まれます。日本国内の企業の方々とお話をすると、適正為替レートは1ドル115円程度のように思いますが、ポトムラインが90円。ただし、筆者は為替の専門家ではありません。結果的に1ドルが360円くらいになるかもしれません。その時は、もう

われています。変わり種も含めた従業員がハッピーで夢中になれる環境を提供している会社では、新しいアイデアが出てくる可能性も高くなるのではないかと考えます。

また、ステイプ・ジョブズは「科学技術が発達する現代は、人間の原点である教養・教育の重要性が高まっている」と述べております。教養・教育は、人間、社会、人生への洞察を深めます。そこから市場のモメンタムを考えることになるでしょうし、チーム・ワークをお互いを尊敬するベースからより効果的なものに進めるのも大いに期待できます。

企業の経営革新のヒントは、社員の教養・教育という原点を拡充させて、新しい変革のアイデアを現場に近い社員から豊富に出してもらうことが、より重要になってくると思います。

《円高のマジック》

日本政府は、1000兆円という借金があるために、金利を上げないようにならざるを得ない状況にあります。日銀にマネタリーベースを緩めさせない

日本政府は国債の利払いが30兆円増加します。消費税の5%の増収が簡単に吹っ飛んでしまう計算です。

しかし、現在の日本国の借金は1000兆円あり、貿易収支の減少と、不景気による企業・国民の預貯金の低下は、日本国の国債の9割超を国内でまかなっている現状を、早晩維持できなくな

りまます。

筆者は、2〜3年後に、金利の3%上昇を予想しています。そうすると、

度の高替になる可能性が高いと、筆者は考えます。

に、紙幣を印刷させるのです。100兆円くらい。ただし、アメリカや諸外国に分らないように行わなければなりません。筆者のオリジナル・アイデアは、宝くじの一等当選者を10万人くらいにするだけでも、1回の宝くじで30兆円が日本国内にばら撒かれます。

たヒーローとして歴史に名前が刻まれます。日本国内の企業の方々とお話をすると、適正為替レートは1ドル115円程度のように思いますが、ポトムラインが90円。ただし、筆者は為替の専門家ではありません。結果的に1ドルが360円くらいになるかもしれません。その時は、もう

われています。変わり種も含めた従業員がハッピーで夢中になれる環境を提供している会社では、新しいアイデアが出てくる可能性も高くなるのではないかと考えます。

また、ステイプ・ジョブズは「科学技術が発達する現代は、人間の原点である教養・教育の重要性が高まっている」と述べております。教養・教育は、人間、社会、人生への洞察を深めます。そこから市場のモメンタムを考えることになるでしょうし、チーム・ワークをお互いを尊敬するベースからより効果的なものに進めるのも大いに期待できます。

企業の経営革新のヒントは、社員の教養・教育という原点を拡充させて、新しい変革のアイデアを現場に近い社員から豊富に出してもらうことが、より重要になってくると思います。

《例えは、富くじ》

消費税も上げずに、金利も上げずに、円安へ誘導する解決策を考えなければなりません。紙幣の増刷というアイデアがあります。諸外国、特にアメリカと中国が取っている政策であり、民主党が野党時代に掲げたアイデアでもあります。

政府が日銀か財務省

英断として、日本を救っ

たヒーローとして歴史に名前が刻まれます。日本国内の企業の方々とお話をすると、適正為替レートは1ドル115円程度のように思いますが、ポトムラインが90円。ただし、筆者は為替の専門家ではありません。結果的に1ドルが360円くらいになるかもしれません。その時は、もう